

橋梁及びトンネルの名称決定について

<市長コメント>

かねてより募集しておりました「橋梁」3本と「トンネル」1本の名称が決定いたしました。

本募集につきましては、応募総数303点、139名の方々からご応募いただきました。

はじめに、橋梁1本目は、旧北上川に架かり門脇地区と湊地区を結ぶ「(仮称)鎮守大橋」ですが、「石巻かわみなど大橋」に決定いたしました。本名称は、旧北上川河口部が江戸時代から舟運の発展により「川湊」として発展してきた歴史から、川とまちの繋がり大切さを後世に伝えたいとの思いから命名されたものであります。

次に、橋梁2本目及び3本目は、同じく旧北上川に架かり中央地区と中瀬地区を結ぶ「(仮称)西内海橋」と湊地区と中瀬地区を結ぶ「(仮称)東内海橋」ですが、「西中瀬橋」と「東中瀬橋」に決定いたしました。本名称は、新しい内海橋が上流に架け替えされたことから、旧名称との区別化を図り、「中瀬」という名称を橋梁に名付けたい思いから東西にそれぞれ命名されたものです。

最後に、渡波地区と稲井地区を結ぶ「(仮称) 渡波稲井トンネル」ですが、「渡波稲井トンネル」に決定いたしました。本名称は、渡波地区と稲井地区を結ぶトンネルであること、また、今後の両地域の発展を願い、災害時には避難道路として両地域を結ぶ重要な道路となることから命名されたものです。

以上、橋梁3本、トンネル1本の名称が決定いたしました。

本名称については、市ホームページ、市報に掲載の予定としております。

多くの皆様からのご応募ありがとうございました。